



生活支援コーディネーター通信

2022.2 vol.7

新型コロナウイルス感染症の新たな変異株が発生している中、地域の活動は、感染防止対策に取り組み、コロナ禍でもできることを模索して頑張っています。

地域の活動が制限され、先の見えない状況ですが、生活支援コーディネーターが一丸となって工夫して乗り切っていきますので、応援してください。

3市（四條畷市、守口市、寝屋川市）の「地域の担い手募集説明会」ON LINE



令和3年10月29日（金）、社会的なスキルや特技などをもち、地域貢献してみたいという人（プロボノワーカーといいます。）を対象とした説明会が開催されました。この説明会のコンセプトは「いつでも、ひとりでも、身近な地域で参加できる！」です。完全オンライン開催で、四條畷市からは、生活支援コーディネーター4名が参加しました。

参加されたプロボノワーカーさんは13名。オンラインなので近隣の市町や関東からと、あらゆるところから参加されていました。

四條畷市在住の方も参加されていて驚きました。今後は、その方の特技と地域の課題をマッチングできるといいなと思っています。



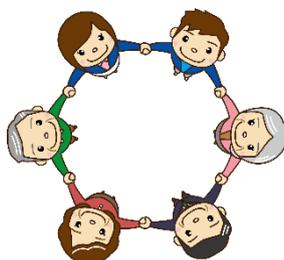
「地域の担い手募集説明会」

IN 四條畷市立市民総合センター

令和3年11月25日（木）、四條畷市立市民総合センター3階、第4会議室で、「地域貢献してみたい」「自分の得意を活かしてボランティア活動してみたい」という住民を対象に「地域の担い手募集説明会」を3市合同に引き続き、本市単独でも開催しました。



開催の目的は、この四條畷をええまちにすることです。4名の人に参加してくださいました。「四條畷をええまち」にするために「高齢者の社会参加を促し、他者との交流の機会を増やすこと」を目標にしていることや、生活支援コーディネーターの役割についても説明して理解していただきながら、ざっくばらんな情報共有会になりました。





生活支援コーディネーターが行く！



若い人から高齢者まで誰もが参加できる地域のカフェをめざして



「はっぴいカフェ」を11月と12月の第3日曜日に開催することができました。参加者さんからは、「楽しかった、また来たい。」と感想がありました。

「高齢者だけでなく、地域の多世代が参加できるカフェになればいいな」とボランティアさんともアイデアを出し合い、進めています。今後も、生活支援コーディネーターとして関わり、楽しく、ワクワクするようなカフェづくりの一助になれるように地域の情報を発信していきたいです。(第1圏域第2層 SC 高垣)

地域の活動を動画で配信中…！！



地域にある、いろいろな活動グループの様子をお伝えしていますが、文字だけでは伝わらないイキイキとした皆さんの様子や活動風景を、四條畷荘のYouTube(「ポールウォーキング教室」など)で動画配信しているので、是非見て下さい。(第2圏域第2層 SC 吉井)

『田原うおーく』で知識と元気をゲット!!

田原地域の歴史を紐解きながら、ウォーキングを楽しむ企画です。

講師の先生は、田原の住民さんです。田原地域の歴史を学び、郷土愛がはぐぐまれます。出発前に地域の運動サポーターさんの号令で準備体操。講師の先生からの史跡の説明や道端の花などを鑑賞しながらウォーキングを楽しみます。

この企画は定期的で開催していて、現在次回企画の打ち合わせを進めています。興味のある方は森脇までお問い合わせください。(第3圏域第2層 SC 森脇)



グラウンド・ゴルフ体験



老人クラブ連合会では、毎週第2月曜日の午後、旧四條畷南中でグラウンド・ゴルフをしています。8つのコースを1グループ3~5人で回り、屋外でソーシャルディスタンスを保ちながらプレーするので、コロナ禍のスポーツとしては最適です。コースを回るうちに体もポカポカ、たくさん歩くので体力もつきます。自分の打数を計算していくので、頭も使います。高齢者の通いの場、つながりの場、フレイル予防の場となっています。あなたもレッツトライ!(第1層 SC 橋本)